

# 犯罪にまきこまれないために

## お子さんと一緒に読んでください

- 出かけるときは「だれと、どこへ、何をしに、何時に帰ってくるのか」を家の人に言うこと
- 必ず友だちといっしょに行動し、ひとりでは行動しないこと
- 必ず通学路を通ること
- みちくさをしないで暗くならないうちに家に帰ること
- 知らない人や変な人から声をかけられても、ついていけないこと
- 1人での登下校は避け、街灯のある、人通りの多い道を選ぶこと
- こわいと思ったり、何かあったら  
大声でさけぶ・防犯ブザーをならす。または、子どもSOSの家、近くのお店、コンビニエンスストア、郵便局、交番など大人に助けを求めること

**被害に遭ったら・見かけたら必ず学校と警察署に連絡してください。早期の連絡が、地域の安全につながります**

### 不審者情報を発信しています

市のトップページから苫小牧市防犯協会または少年指導センターへ

市ホームページ <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/>

携帯電話 <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/i/>

苫小牧市防犯協会（市防災主幹内） ☎0144 32 6280 少年指導センター ☎0144 32 6148

苫小牧警察署ホームページ <http://www.tomakomai-syo.police.pref.hokkaido.jp/seian/seian.html>

苫小牧警察署 ☎0144 35 0110

### パソコン、携帯電話で不審者情報をメールで受信できます

#### 苫小牧セーフティーネットワーク「マモメール」の登録者受付中

登録すると「不審者情報」や「犯罪発生状況」などを受信できます

登録方法：下記、苫小牧地方防犯協会（苫小牧警察署内）のメールアドレスに「住所」「氏名」「連絡先電話番号」をメールで送信することで登録されます

メールアドレス：tomakomai-chibou@aqua.plala.or.jp

個人情報の管理：苫小牧警察署で管理します

連絡先：苫小牧警察署生活安全課生活安全第一係 ☎0144 35 0110 ☎0144 35 0114



音羽町町内会  
会長 佐竹正芳さん

音羽町内会では、今年4月から自転車のかごに、「町内パトロール実施中」の黄色のカードをつけ、自主的な防犯活動を開始。佐竹町内会会長にその取り組みについて話を伺いました。

昨年末に、緑小学校に通う子どもが、夕方、不審者から声をかけられることがありました。緑小学校区の各町内会では、

「学校だより」などで地域へ情報発信し、町内会をはじめ地域からの協力をいただいています。買い物や庭仕事などを子どもたちの下校時間に合わせるなど、地域の取り組みに感謝しています。また、子どもたちが自分の身は自分で守る意識づけの面からも防犯教室などへの参加を通して、その力をつけていくことが大事だと思います。



自転車で町内防犯パトロール



苫小牧警察署系井交番  
警部補 山崎一夫さん

市内には交番と駐在所が12あります。中でも系井交番は、苫小牧川と小系魚川に挟まれた16町を管轄し、一番広い地域を担当しています。今回、山手交番の管轄地域から以西の責任者である系井交番勤務の山崎警部補に地域の安全について話を伺いました。

交番では地域の安全を守るために、町

域で子どもたちの安全確保に協力いただきます。学校でできることには限界がありますが、地域が支えてくれていることに地域力の強さを感じます。

「子どもSOSの家」の実態調査も行い、協力の継続を確認しています。この運動は住民の防犯意識を高めるとともに、不審者の行動を抑制する効果が期待できます。

「子どもSOSの家」に不審者などから子どもを守るために、「子どもたちの保護」と「通報」に協力する家に右のステッカーを貼っています



苫小牧警察署系井交番



苫小牧市立北光小学校  
前PTA会長  
竹谷洋二さん

平成17年度に創設された「北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり賞」でモデル的な実践が評価され、表彰を受けた北光小学校PTAの竹谷前会長にその取り組みについて話を伺いました。

「安全・安心・安定の教育の推進」について、PTAでできることを話し合い、自然災害や学校・校区内での災害などの

「学校だより」などで地域へ情報発信し、町内会をはじめ地域からの協力をいただいています。買い物や庭仕事などを子どもたちの下校時間に合わせるなど、地域の取り組みに感謝しています。また、子どもたちが自分の身は自分で守る意識づけの面からも防犯教室などへの参加を通して、その力をつけていくことが大事だと思います。



ワンワン・シニアパトロール



苫小牧市立北光小学校  
教諭・生徒指導部長  
鎌田拓志さん

小学生を狙った不審者の情報が多い中、教育現場で子どもたちの安全確保に取り組んでいる北光小学校の鎌田先生に学校の体制について話を伺いました。

本校ではPTAを中心に危機管理マニュアルが作られ、学校と保護者の連携を密接なものにしています。校区内の各町内会に児童の登下校時間を連絡して、地

域で子どもたちの安全確保に協力いただきます。学校でできることには限界がありますが、地域が支えてくれていることに地域力の強さを感じます。

「子どもSOSの家」の実態調査も行い、協力の継続を確認しています。この運動は住民の防犯意識を高めるとともに、不審者の行動を抑制する効果が期待できます。

「子どもSOSの家」に不審者などから子どもを守るために、「子どもたちの保護」と「通報」に協力する家に右のステッカーを貼っています



子どもSOSの家

地域の連携が子どもたちの安全を守ります